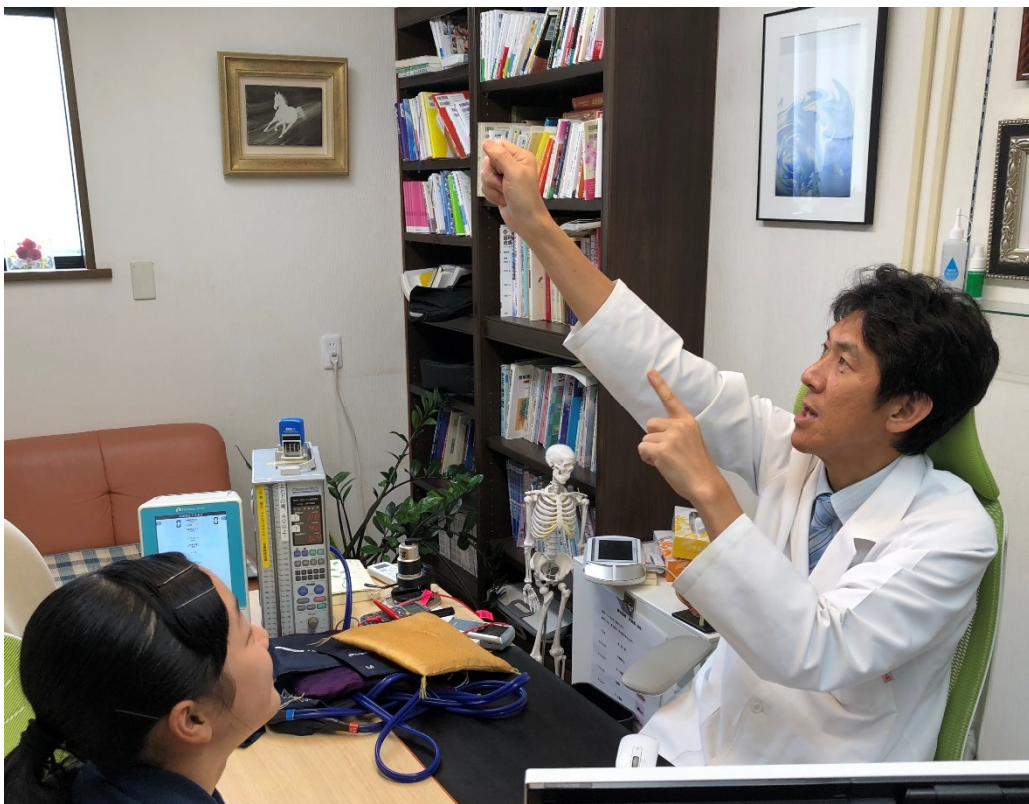


太田東西かわら版

2019.8

“正師”を得る



「正師（しょうし）を得ざれば学ばざるに如かず」

これは曹洞宗の開祖である道元の言葉です。「正しい師匠（先生）のもとでなければ学んでいないも同然だ」という意味です。

写真は中学3年生のYちゃんへの進路指導の様様。

「太田先生のような正師と出会えて、よかったね！」と言っているのではなく(笑)
「目標（左手）ではなく、目的（右手グー）を意識して生きていくんだよ！」

目標と目的の違い。皆さんは意識されていますか？

目標と目的。

しっかり分けて生きて行かないと、すぐにあきらめたり、毎日が虚しくなったりして日々の充実感や達成感は得られないものです。

Ｙちゃんは「薬剤師になりたい」という夢を持っています。

「どうして薬剤師になりたいの？」と訊くと、「病気で困っている人たちの役に立つ仕事をしたいからです」との返答。

Ｙちゃんの場合、「薬剤師になる」というのが目標。

「病気で困っている人たちの役に立ちたい」というのが“目的”です。

難関の志望校に合格したものの、すぐに退学する事例を見聞きしたりしますがそれは「志望校合格」という目標設定のみで受験勉強した結果かもしれません。目標というのは、「高位の目的」に到達するためのステップに過ぎません。だから、目標は多々あるもの。でも目的はおよそ一つです。

Ｙちゃんは薬剤師のほかに、看護師の道も考えていました。

「病気で困っている人の役に立ちたい」。人生の目的が明確だからです。

薬剤師という目標は手段であって、最終目的ではない。看護師と言う手段もある。

例えば「医者になりたい」という目標。ではその目的は何か？と尋ねられた時、「金持ちになりたいから」「実家の医院の跡継ぎのために」「医者という肩書を得たい」という動機なら、それは医者になる目的ではないでしょう。

金持ちになるということも目的ではないのか？と思うかもしれませんが、では「なぜ金持ちになりたいのか？」に対して、「高級車に乗りたいから」「別荘をほしいから」というのが“医者になる目的”だとしたら・・・？

そんな我欲の目標ばかり立てている医者に、私はかかりたくないですね。

Ｙちゃんの場合、薬剤師や看護師というのは目標に過ぎない。その目標達成のために勉強する。目標が「病気で苦しむ人たちの役に立ちたい」という目的に裏打ちされているから、親に「勉強しなさいっ！」と言われなくても、自分からする。

目標と目的がはっきりしていない人たちは、世間のランク付けを一番の基準にして進路を決める傾向があります。「有名」「一流」という肩書きを得ることを目的としてそこに安心安定を求めようとする。学校や世間での評価がすべて。

東大卒ではない私が断言できる立場ではありませんが・・・学歴が最高学府だからと言って、健康になれるわけでも幸せになれるわけでもありません。

「エリート」「高級官僚」の物騒な事件、ニュースでよく耳にしますよね。

さて、そのYちゃん。目的はしっかりと定まっているものの、一つなかなか叶わない目標で悩んでいました。数学の成績が思うように上がりません。数学が苦手というのは、理系の薬剤師を目指すには大きなマイナス因子です。なぜ数学ができないのか・・・？ 以下、Yちゃんと太田東西のやり取りです。

太「目的がしっかりしているのに数学ができない理由、先生にはわかるぞ！」

Y「えっ、何ですか？」

太「数学が、ではなくて、今の数学の先生が苦手なはずだ！(笑)」

Y「どうしてわかるんですか！」

太「“正師を得る”という成功の法則があるんだ。学校の先生だから全員が立派とは限らないよね。医者にも、ヤブ医者っているしね。

数学の先生は数学のプロでも、それを生徒に上手に教えて、生徒それぞれに結果を出してあげることに限っては、ハッキリとした差があるのは否めない。数学が嫌いなわけじゃないだろ？ その先生の授業が理解できないはず」

Y「そうなんです。去年の数学の先生はわかりやすく、成績も良かったんです」

太「なら、どうしたらいいと思う？」

Y「わかりません・・・」

太「自分も中学の時、同じ経験をしたんだよ。習っている社会の先生がつまなくて板書も雑で嫌いだった。隣の教室の違う先生は、生徒がノートにわかりやすく残せるようにカラフルな板書をしていた。だから試験前なんか、そのノートだけ見返すだけでよかった。それで当時、隣のクラスメートからそのノートを借りて書き写していた。そしてわからないところは、職員室にその先生に質問しに出向いていたんだ。担当の先生の授業は全く聞いていなかった(笑)。

そしたらね、ある時、社会で100点とって学年でトップになったんだよ」

Y「すごい！ 職員室まで行ったのですか？」

太「そうだね。自分は当時から知的好奇心が旺盛だったみたい(笑)。Yちゃんが先生のような薬剤師になりたいと思ってきているなら、恥ずかしくがらずに“正師を得る”行動を意識してごらん。

人間関係にはハッキリ言って相性というのがある。今の数学の先生が悪いということではなく、Yちゃんとは相性が合わない。その時「仕方がない・・・」と簡単にあきらめてはいけないよ。自分には合わないという現実を踏まえて、自分から正師を求める行動に出るんだ。去年のその先生、赴任したのかい？」

Y「いいえ、いらっしゃいます」

太「よかったじゃない！ Yちゃんにとって、その数学の先生こそが“正師”。

正師を求めて職員室に出向いてごらん！ あっ、でも学校は今、夏休み中だね」

Y「いいえ、夏休みも学校あるので、早速職員室に出向いてみます！」

確かな目的が、迷いなき決断と勇敢な行動を生みだすという実例でした！

マヤサロン（待合室の隣の部屋）で

テルミー（温熱刺激療法）オープン！！ \ (^o^)/

この度、妻太田麻里はイトオテルミー（通称テルミー）の資格を取得しました。テルミーの資格取得を“目標”に、およそ1年余り、勉強と実習に頑張りました。「もっと薬局のお客様のお役に立ちたい」という“目的”を持って・・・。

ということで、薬局の漢方相談だけではなく、妻のテルミーも併せてご利用いただければ幸いです。「もっと売上を上げるぞ〜！」という目的ではありませんので(笑)

太田東西薬局ご利用のお客様にはサービス価格で対応させていただきます。

血行促進・疲労回復・健康増進のため試してみませんか？

イトオテルミー

イトオテルミー療法とは、からだにぬくもりと刺激を与えることで自然治癒力を働かせる、温熱刺激療法です。
生薬成分の入った「テルミー線」を「冷温器」という2本の器具で挿入し、身体の表面を摩擦します。

～menu～

スペシャルコース	60分	4,000円	
全身テルミー + 気になるところテルミー ※衣服は脱いでいただきます			
クイックテルミー	10分	1,000円	
気になるところ10ヶ所の部分テルミー (足・手・背ゆなど)			

漢方(人生)相談のお客様は上記価格より **20%OFF**

「あなたの生きる意味は何ですか？」「あなたの人生の最終目的は何ですか？」
特に女性のお客様は、度々相談室で私に“尋問”されていますよね？(笑)
そんな中、3人のお客様が妻と一緒に資格を取得されました！
館川さん(左)江上さん(右)そして70代で挑戦された大越さんです。

写真、私が撮影したのですが、もう最高に嬉しかった〜〜〜！！(大泣)

「女性の自立支援」「主体的女性の育成」

それが太田東西薬局の“目的”ですからね！



それにしても、いい笑顔してますよね！ (^o^)/